



くすり博物館だより

〒483 岐阜県羽島郡川島町・内藤記念くすり博物館・Phone:058689-2101

第17号

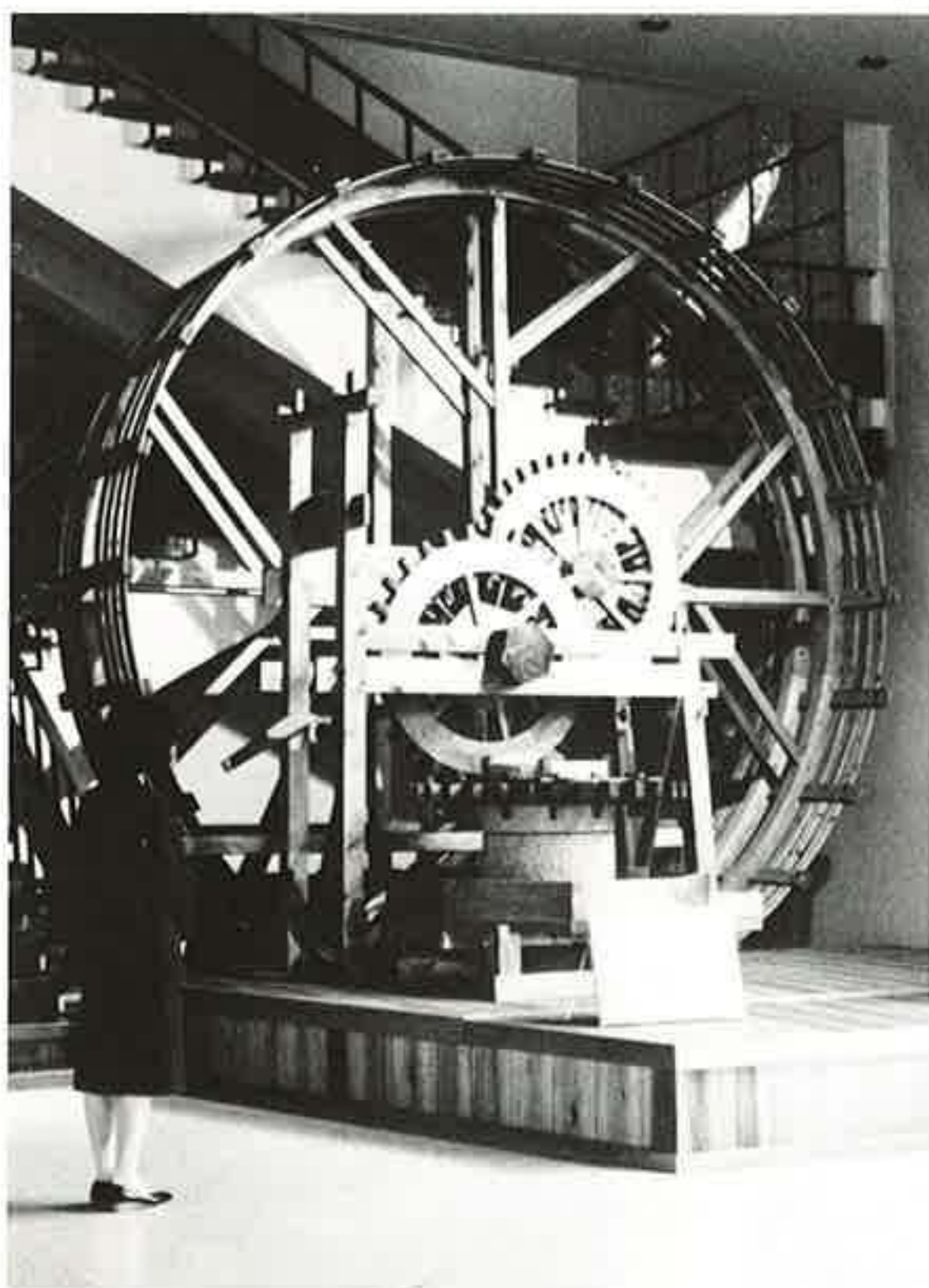
—10月10日より—

新装開館！！

6月より休館し、新装開館の準備をすすめていましたが、10月10日より一般公開をしました。

昭和46年に開館して以来、着実に歩みつづけてきましたが、資料・図書が増加によって保存のスペースが確保できなくなってまいりました。そこで、展示の充実をはかるためにも新館を増設し、より一層皆さまにご利用いただける施設となりました。

本館(6階建て)総床面積2,300m²、新館(2階建て)総床面積2,200m²、飛驒の合掌造りを模した本館と、白聖の新館とが調和を保って建っています。



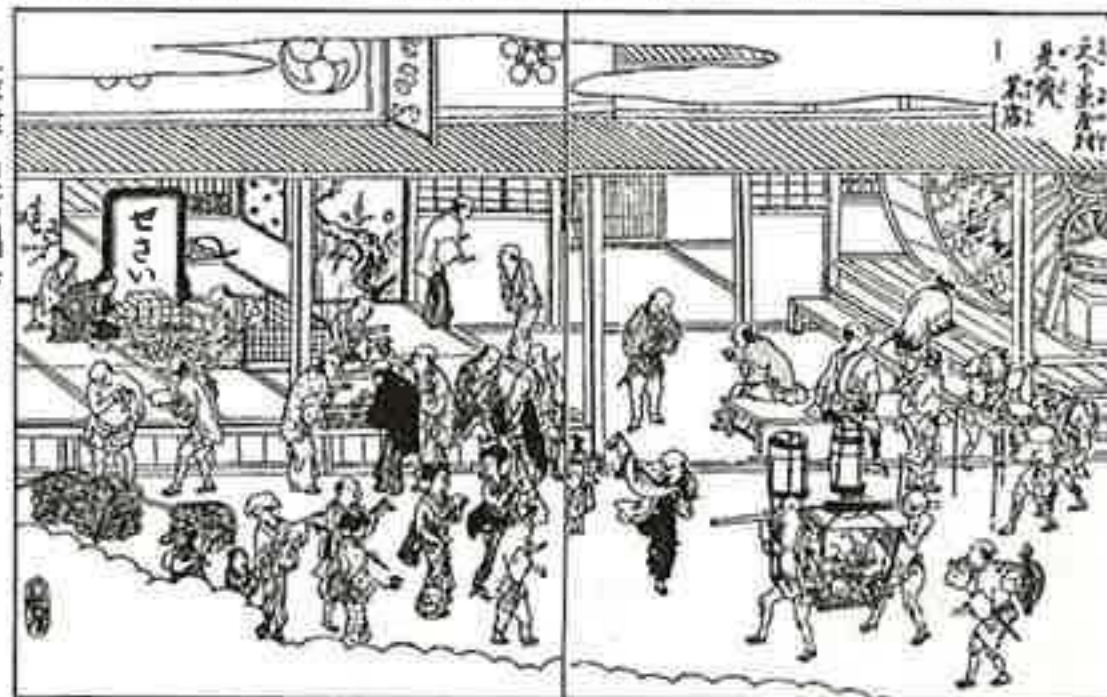
▲内藤祐次エーザイ社長・内藤科学振興財団理事長の筆による照古鑒今(しょうこかんじん)のレリーフ

本館ロビーに入ってまず目をひくのが、巨大な人車・製薬機です。

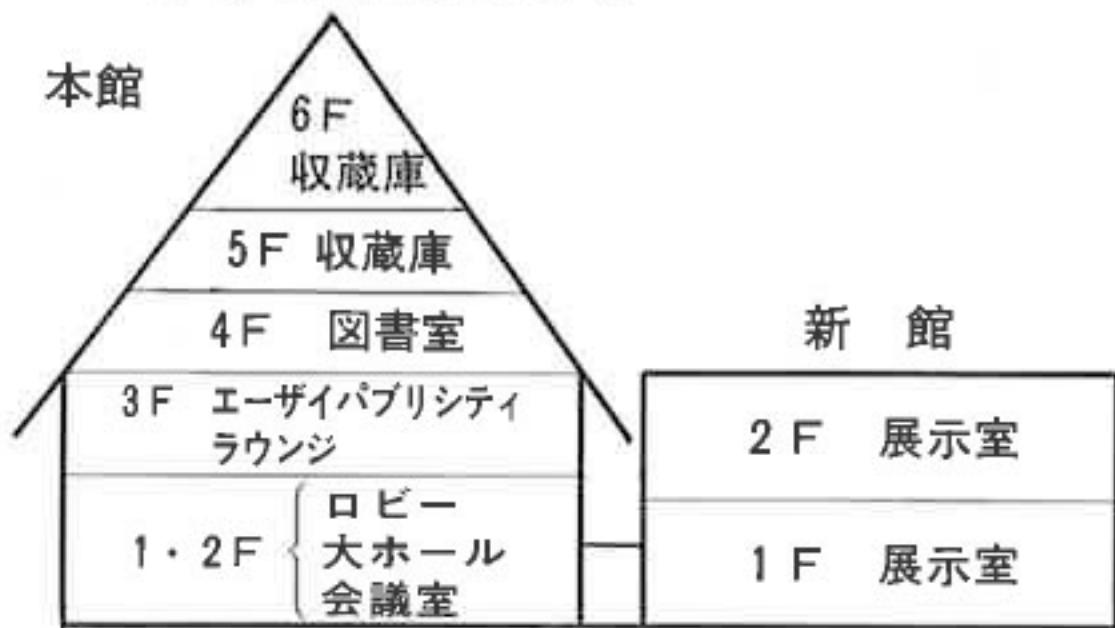
江戸時代、江戸・大阪・近江の薬屋の店先に、この人車が置かれていたという記録が残っています。直径4.3mの輪の中に二人の男が入って足踏み式で輪を回すと、連動する3個の歯車によって石臼が動く仕組みとなっています。このようにして薬草を粉にするのですが、一種の客寄せの効果もあったようです。滋賀県栗東町の和中散本舗にのみ現存し、それを同寸大に複製しました。

▲人車・製薬機

▶撰津名所図会より



◇ 博物館見取図 ◇



今回の改装工事で、展示室はすべて新館に移り本館はエーザイパブリシティラウンジ、図書室・収蔵庫となりました、大ホール、会議室等は、今までどおり申し込みによってご利用いただけます。

また身障者用のスロープやトイレ、エレベーター等も設置しました。

本館ロビーには江戸時代からのくすり看板が掛けてあります。今日のようにマスコミの発達していなかった時代は、看板が広告媒体として非常に重要な役割を果たしていたので、人目をひくように趣味を凝らし豪華な看板をつくり上げました。



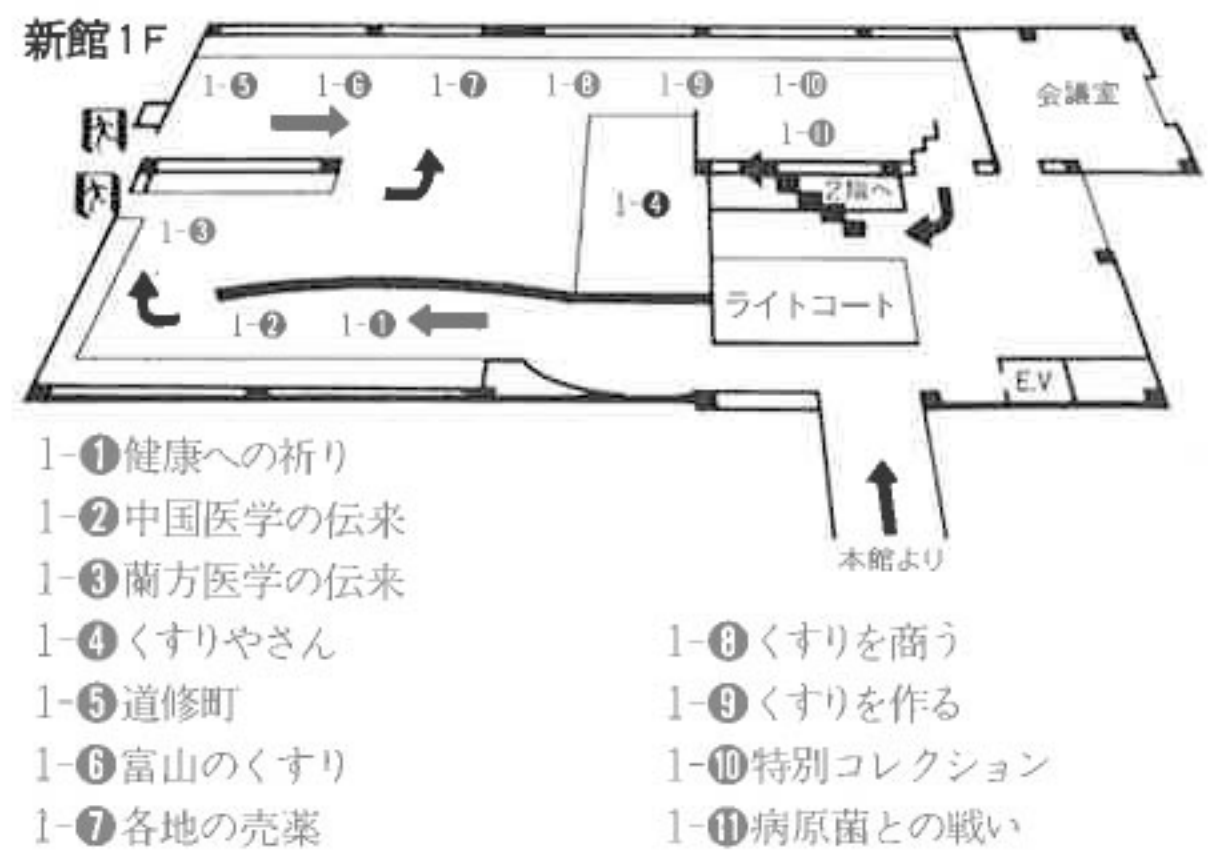
◀ 本館ロビー

▼ エーザイパブリシティラウンジ

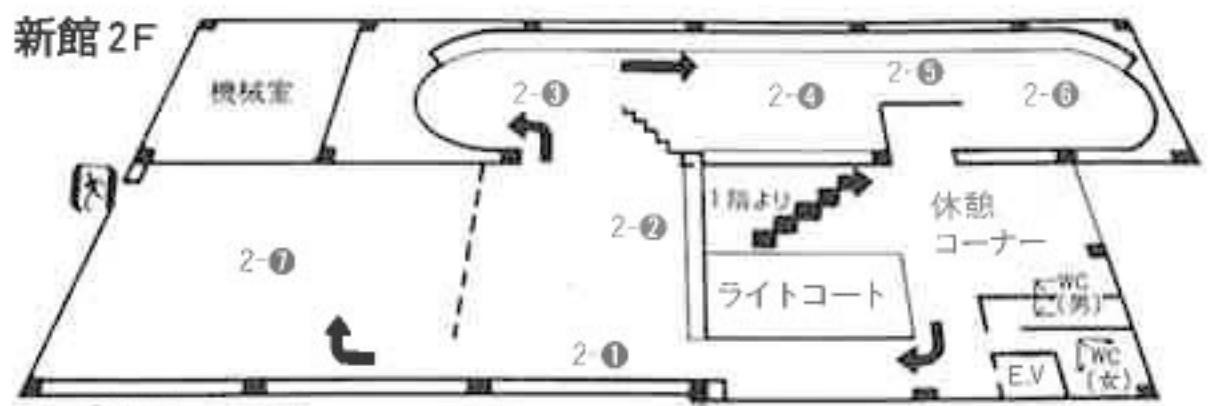


ビタミンE
コーナー
新薬のできる
まで
社史コーナー

▼ 薬用植物園 ▶

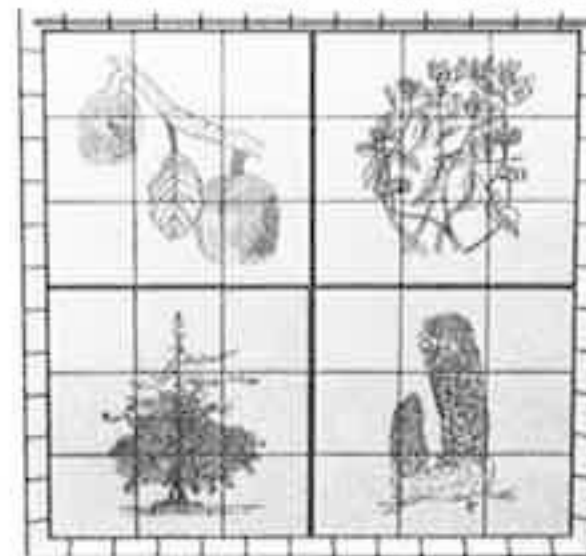


- 1-①健康への祈り
- 1-②中国医学の伝来
- 1-③蘭方医学の伝来
- 1-④くすりやさん
- 1-⑤道修町
- 1-⑥富山のくすり
- 1-⑦各地の売薬
- 1-⑧くすりを商う
- 1-⑨くすりを作る
- 1-⑩特別コレクション
- 1-⑪病原菌との戦い



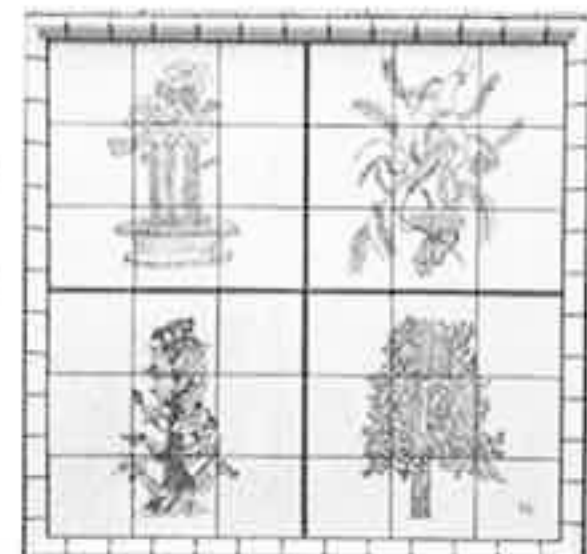
- 2-①健康で長生きしましょう
- 2-②大衆薬工業協会加盟各社の製品
- 2-③セルフメディケーション
- 2-④生薬
- 2-⑤彩る
- 2-⑥はかる
- 2-⑦特別展示室

▼ 内藤祐次社長画の植物の陶板壁画



パラミツ チョウジ
ミブヨモギ ニクジュウ
ヨウ

サボテン トウアズキ
アギ モンキー
パズル



▶ 新館休憩コーナー



新館の展示から

〈健康への祈り〉



◀白沢・マカーラ
びょうぶ

- 神農像 ● 少彦名命像 ● 薬師如来像 ● 絵馬
 - 訶梨勒 ● 耳石 ● 白沢像 ● 蘇民将来護符等
- 〈中国医学の伝来〉



- 経絡人形 ● 内景之図
- 正倉院種々薬帳(複製)
- 往診用百味タンス ● 藤浪萬徳薬箱 ● 葛根湯薬物 ● 御典医の帯力 ● 圧尺 ● 湯煎器 ● 中国の薬壺 ● 須恵器蓋付壺 ● 禁穴目録 等

◀内景之図

〈蘭方医学の伝来〉



- オランダ徳利 ● フラスコボトル ● 南蛮船入港図 ● シーボルトの薬箱 ● 洋方医の薬箱 ● 華岡流乳癌手術図 ● 華岡流手術道具 ● 華岡塾門人姓名録 ● 宮崎彥解剖図 ● らんびき 等

◀解体新書

〈くすり屋さん〉



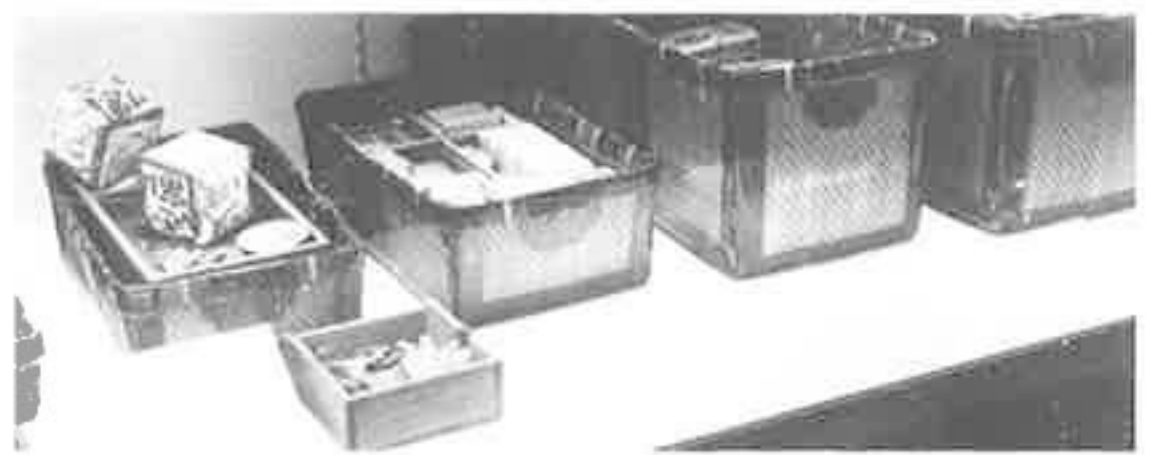
- 袋看板 ● 置看板 ● 生薬見本入れ ● 当座帳等

〈道修町〉



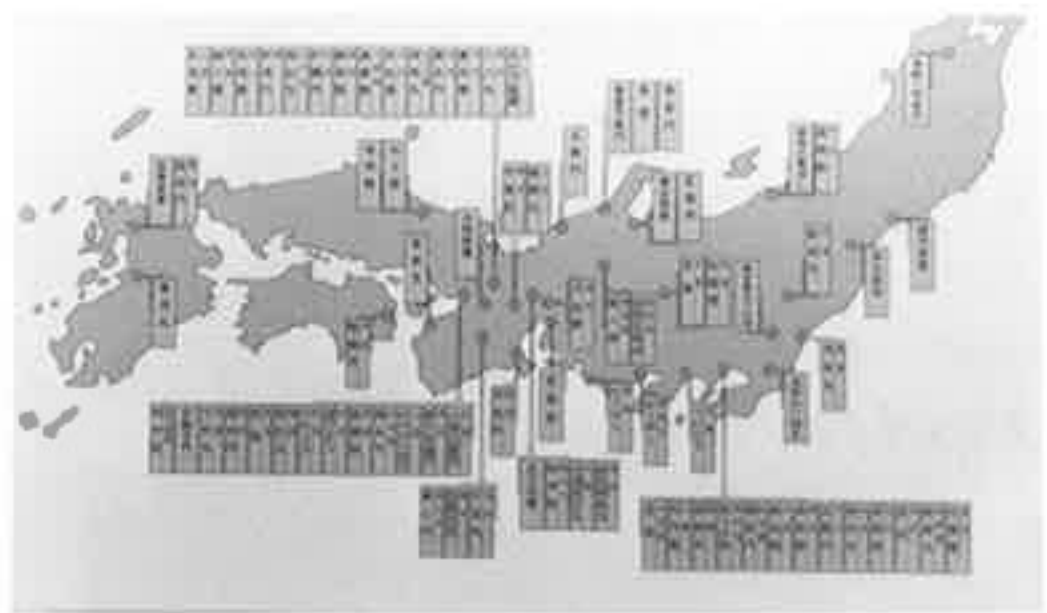
◀番当・手代・丁稚の人形

- 揚げ店と出しびつ ● 薬問屋の模型 ● コレラの薬 ● 虎の張子の型 ● 寸珍 ● 浪花長者鑑 ● 地券 ● 別家状 ● 世間無いことづくし 等
- 〈富山のくすり〉



▲くすり売りさんの背負行李

- 前田正甫公反魂丹視察人形 ● くすり売りの人形 ● 越後の毒消し売りの人形 ● 懸場帳 ● 旅行手形 ● 売薬行商許可証 ● 合鑑 ● 富山絵等
- 〈各地の売薬〉



〈くすりを商う〉

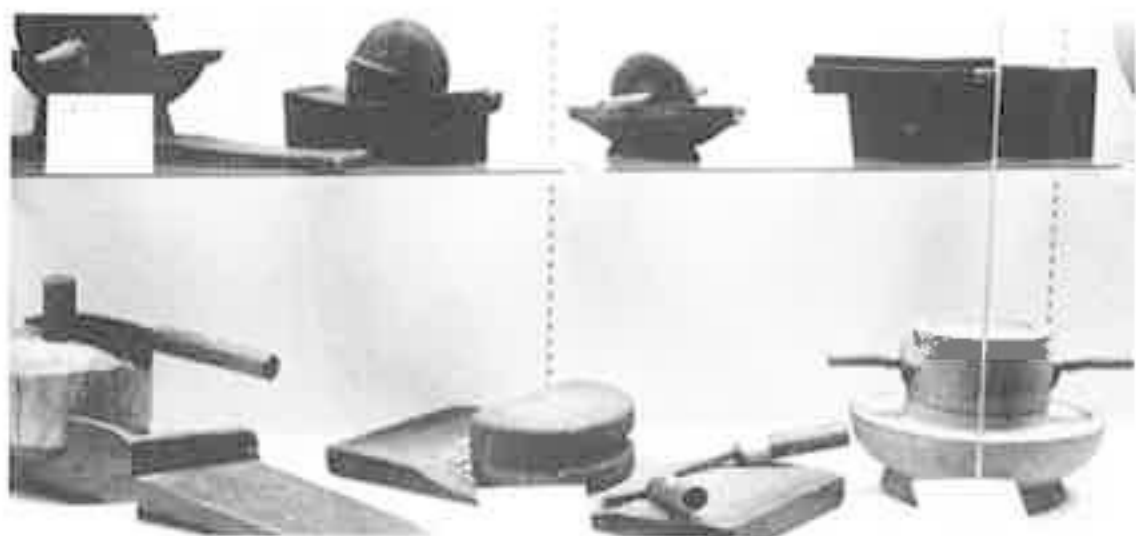


- 「批把葉湯」薬箱 ● 錦絵「批把葉湯」売り ● 久留米売薬振売箱 ● 「積能丸」担い箱 ● 「菊乃露」行商薬箱 ● 升屋開店披露の図 ● 中屋開店披露の図 ● 高貴薬入れ 等

◀定斎(じょさい)売り

〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽

〈くすりを作る〉



- 薬研 ● 両手切 ● 片手切 ● 石臼 ● ふるい
- こね鉢 ● のべ板 ● 押し式製丸器 ● 扇形製丸器
- 宇津式製丸器 ● 箔付け ● 切丸器等

〈病原菌との戦い〉



- サルバルサン (606号) ● ペニシリン ● 赤色プロントジル ● コレラ病予防図解 ● コレラ予防日用食物心得
- 牛痘接種の引札 ● 天然痘根絶宣言書等

◀碧素(へきそ)
日本で最初のペニシリン

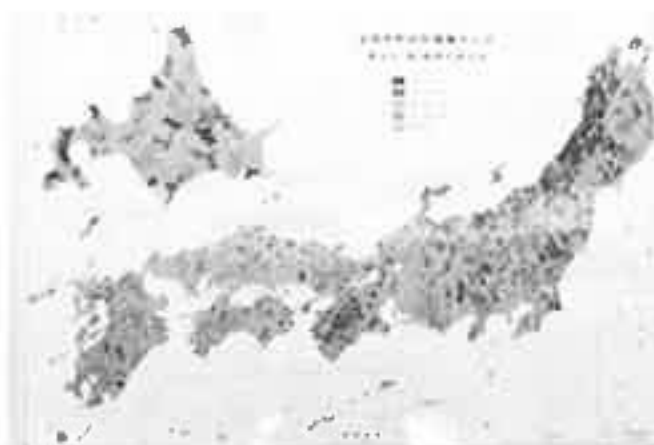
〈海外のコレクション〉

- 各国の乳鉢乳棒 ● ビタミン B12 のアンプル ● 蛭運般用具
- ジャムウゲンドン ● スペインの薬壺 ● マジョリカ薬壺
- ネルソン提督天秤 ● ネパールの薬研 等

▼フィラデルフィアの粉砕器



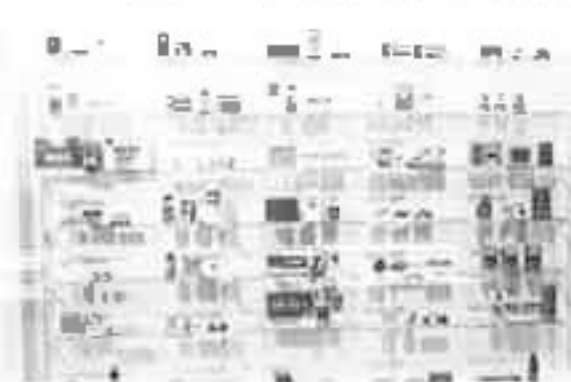
〈健康で長生きしましょう〉



- 全国市町村別健康マップ (胃がん・子宮がん・脳卒中死亡比, 検診受診率・他)
- グラフ (平均寿命の変遷, 各国の平均年齢, 年齢別死因の順位, 死因の変遷) 等

〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽~~~~〽

〈大衆薬工業協会加盟各社の製品〉



上記の各社より、3品ずつ薬を提供していただきました。日頃、飲んでる薬はありませんでしょうか。

〈セルフメディケーション〉



- パネル (セルフメディケーションと薬, 薬局薬店の役割, こんな時はすぐ医師に, 薬は正しく使いましょう, 家庭で常備したい薬と器具, 薬のいろいろ他)
- 徳川家御薬箆筒 ● 道中用薬入れ
- 印籠 ● きんちゃく等

〈生薬〉



- 生薬標本 ● 本草図譜 ● 草木図説
- 生薬 (一角, 麝香, 烏犀角, 海馬, 蛤蚧, 虎脛骨, 孫太郎虫, 猿頭霜, 熊胆, 水晶, 靈芝, 沈香, 白檀),

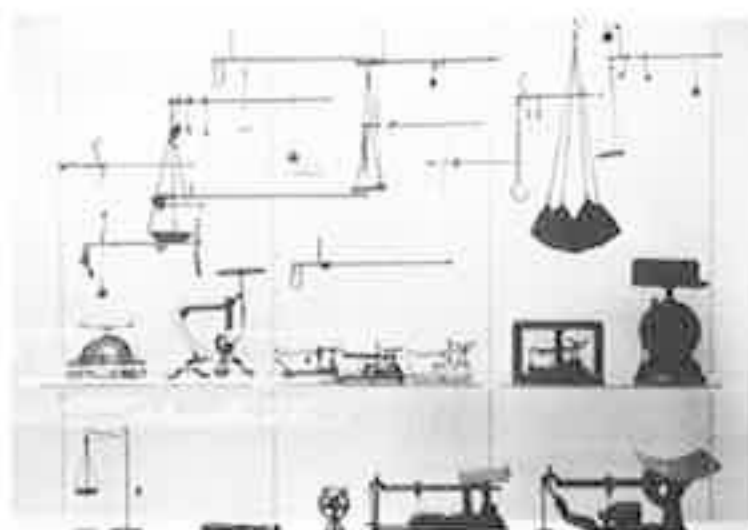
- 百味タンス, ● 薬用酒 等

〈彩る〉



- 九曜紋蒔絵鏡台 (櫛払い, 眉掃, 眉作, 櫛, 紅猪口, 剃刀箱, 油桶 他)
- お歯黒 ● 化粧品 ● 紙看板 等

〈はかる〉



- さお秤 ● 御香具秤 ● 洋薬天秤 ● バネ秤
- 組分銅 ● 両替天秤 ● 上皿天秤 ● たたみ尺 ● 升 等

特別展示 木村コレクション

当館の新装開館を記念し、木村雄四郎先生が長年にわたって蒐集された薬学薬業に関する資料、図書千数百点を寄贈していただきました。「木村コレクション」コーナーにその一部を展示しました。



木村雄四郎先生

木村雄四郎先生プロフィール

1898年金沢生れ。東京大学薬学科選科卒。東京衛生試験所、日本大学薬学科主任教授などを歴任。この間、中央薬事審議会委員、日本薬局方調査委員、日本薬史

学会会長など勤め、その功で勲三等瑞宝章受章。薬学博士。生薬学、植物化学、和漢薬、薬史学などの権威で、『最新和漢薬用植物』『日本薬局方註解』『漢方大医典』『南方薬用植物調査報告』『和漢薬の世界』『薬になる植物の使い方』『新潟県の薬用植物』など多数の著作があります。



カロリー計算コーナー

バランスのよい食事を摂っていますか。あなたの肥満度は気になりませんか。

身長、体重、年齢、性別、そして一日でとった食事の内容を所定のシートに鉛筆で印をつけてコンピューターにかけると、太っているかやせているか、またビタミン・カルシウム・塩分・タンパク質・カロリー等の栄養のバランスのとれた食事をしているかどうか、テレビ画面に表示されます。この結果は用紙に打ち出されてきますから、持って帰って食生活改善の参考としてください。



▲新館2階の「はかる」コーナーに設置されています。

◀打ち出されたデータ表

何の匂い?

薬となる植物の匂いを嗅いでみましょう。台所でおなじみのものもあります。円の中を指でさわって匂いを確かめてください。答えは植物の写真の下プレートに指で暖めると出てくる仕組みになっています。何問できるでしょう？



紙風船

昔なつかしい富山の薬売りさんのおみやげ品。その代表的なものが紙風船です。くすり博物館特製の紙風船を作りました。六つの面で「いなばの白うさぎ」のお話を展開しています。(大国主命がガマの花粉を使ってうさぎを治療したお話です) 皆さん一度作ってみませんか。一枚10円です。



新 収 蔵 資 料

♣人形・ミニチュア

女性が麻酔をして腹部手術をしているものと、
祈とう師によって病氣治療を施してもらっている
ものの2点で、いずれもペルー製。購入。



寄贈者御芳名	愛知：篠田達明，安江政一
北海道：伴 義雄	岐阜：小野里公重
東京：會津泰三，川瀬 清， 國田初男，熊谷康夫，佐藤 清夫，瀬端精二，田邊 普， 虎谷豊二，内藤祐次，古川 明，本庶 佑，丸山正文， 吉井千代田	奈良：錢谷武平 大阪：梅溪 昇，太田康彦 国木田誠一，田邊源三郎， 長門谷洋治，山中雅也
新潟：新潟大学医学部附属 病院薬剤部	兵庫：坂田政泰，土岐純次 山口：佐藤 康
石川：石黒傳六	福岡：服部一郎 大分：今井春二，中田幸子 (敬称略)

とびっくす

▶『くすり看板』刊行

くすり博物館収蔵資料集の第1号として、『くすり看板』をつくりました。

置看板，建看板，両面看板，袋看板などの多彩な看板の図録です。金箔を施した同型の看板や，登録商標の絵柄をご覧になるなどして，江戸時代から昭和初期に至るまでの豪華な“くすり看板”をお楽しみください。使用した図版は332点，104ページ，B5版。



くすり博物館伝言板

▶16ミリ映画のご案内

このたび薬の製造工程をわかり易く解説した映画を作りました。一般用のものと，小中学生用のものがあります。

当館では下記の映画をお申し込みによって少人数でも，いつでも上映します。ご利用ください。

- くすりと日本人（薬の歴史 42分）
- くすりの公園工場（薬の製造工程 20分）
- くすりのできるまで（薬の製造工程 小中学生向き 15分）
- おくすり，今・昔（薬の正しい使い方 20分）

▶工場見学もできます

くすり博物館のあるエーザイ川島工園ではこの7月，第三製剤棟が竣工いたしました。ここには，一般の方々にも薬のできるまでの工程をご覧いただける見学者コースが設置されました。また，日本庭園も見ていただけます。

見学は火曜～金曜の午前・午後の各1回で，見学時間は30～60分。団体は予約が必要です。詳しくは博物館にお問い合わせください。

▶川島工園，内閣総理大臣賞を受賞

昭和61年度緑化推進運動で，この映えある賞をいただきました。約14万坪の広大な敷地の中には研究，生産，厚生施設，そして博物館などの機能が包含されていますが，建ぺい率20%以下を維持する緑豊かな公園工場として親しまれています。



▶人事消息

採用 川瀬麻起子